

道端アンジェリカさんが夢に向かって頑張る複業モデルにエール 1年で一番輝いたFABULOUS WOMANを選出するアワード初開催！ 「FABULOUS WOMAN OF THE YEAR」 イベントレポート

オットージャパン株式会社(代表取締役会長 兼 社長 兼 CEO：前之園 世紀、本社：東京都世田谷区、以下、弊社)が展開するファッションブランド『FABIA (ファビア)』は、1年で一番輝いたFABULOUS WOMANを選出するアワード「FABULOUS WOMAN OF THE YEAR」を2018年12月13日(木)に初開催しました。



FABULOUS WOMANとは、さまざまな角度で輝きを放ついつもの才能とスタイルを併せ持つ「FABULOUS (すばらしい) ”な女性のことです。アワード初開催となる今回は、会社員や専門職、主婦として働きながらモデルとしても活躍する方を対象に選考を行いました。

当日は、弊社代表取締役会長兼社長兼CEOである前之園の挨拶の後、道端アンジェリカさんをはじめ5名の審査員に登壇いただきました。ファイナリストの紹介では、1人ずつ最後の自己アピールを実施。それぞれのアピールに緊張感が漂いました。グランプリ発表前には、道端さんと金子恵美さんによるトークショーが行われました。今年長男を出産した道端さんは「母と、おしゃれや美容に気を使う女性であることの両立の大変さを実感しています。ファイナリストの方の中にも、母と仕事を両立して活躍していらっしゃる方がいて尊敬します」と語りました。また、ファッションへのこだわりについては「流行りだから着るのではなく、自分が着ていて心地いいものを身に着けるようにしている」とアピール。着用したFABIAの白のワンピースの快適さと女性らしいシルエットに大満足の様子でした。

アワードのグランプリには高江洲真美さん、準グランプリにはななせさんが選ばれ、トロフィーと副賞として賞金および2019年FABIAモデル・アンバサダーとしての活躍機会が授与されました。高江洲さん、ななせさんが着こなす、2019年のFABIAにもご期待ください。

○開催概要

- イベント : 「FABULOUS WOMAN OF THE YEAR」
- 日時 : 2018年12月13日 (木) 15:00~16:00
- 会場 : PLUSTOKYO【東京都中央区銀座1丁目8-19 キラリトギンザ 12F/RF】
- 審査員 : 道端アンジェリカさん、金子恵美さん (企業顧問、テレビコメンテーター)
宮本佳実さん (作家、ワークライフスタイリスト)、坂上愛佳さん (himemama代表)
田中敦子さん (フォトグラファー)
- 受賞者 : グランプリ 高江洲真美さん、準グランプリ ななせさん、特別賞 YUKIさん
- 協賛企業 : BIJIN&Co.株式会社、株式会社MYコンパス、株式会社カジタク、株式会社講談社、株式会社ゼノシス、株式会社日比谷花壇、株式会社マイナビ、マンパワーグループ株式会社、三井不動産株式会社、ライオン株式会社

○イベントレポート

★真っ白なワンピース姿の道端アンジェリカさんが審査員として登壇！ファイナリストは最後のアピールタイム！

審査員の紹介では、道端アンジェリカさんが真っ白なワンピース姿で登場。審査員に選ばれたことについて、「このような素敵な会にご一緒できて楽しみ。ママとしておしやれを頑張っている人にも(審査)ポイントを置いている」と語りました。審査員には、他にもテレビコメンテーターとして活躍する金子恵美さんなど総勢5名が並び、アワードを盛り上げました。

審査員の紹介後、アワードのファイナリストが一齐に登場し、1人ずつに自己紹介や本アワードへの意気込みを披露するアピールタイムが与えられました。アピールタイムでは、それぞれがこれまでの審査を振り返り、ファイナリストに残ったことへの感謝を述べ、グランプリへの意気込みを「自分を選んで良かったと思ってもらえるような女性になりたい」「これまでやってきたことが報われたと思えるような大会にしたい」と語りました。



★道端アンジェリカさんと金子恵美さんによるトークショー開催！ 2人とも「明日にでも妊婦に戻りたい!?!」

アワード中盤では、道端さんと金子さんによるトークショーが開催されました。出産後も変わらない美の秘けつについて道端さんは「運動や食事をしていても今の自分を楽していなければ美しくない」と、自分を認める必要性について語りました。一方の金子さんは議員時代、日焼け止めなしで街頭演説を行っていたことを明かしましたが、「日焼け止めを塗らずとも内面からの自信が紫外線をもカットする」という結論にいたり、会場の笑いを誘いました。

ファッションへのこだわりについて問われた際、道端さんは「流行りのものを着るのが嫌い」だとし、「自分が着ていて心地いいものを身につけるようにしている」と明かしました。また妊娠中を振り返り、妊娠中にはその時しかできないファッションもあると語り、「明日にでも妊婦に戻りたい」と熱望していました。

ファイナリストに対し、道端さんは「順位は関係なく、この場に来ただけでも誇らしいことだから楽しんでほしい」とコメント。金子さんも「女性は結婚や育児、出産のタイミングで何かを諦める人が多い」とし、「育児と夢の両立を諦めない女性のロールモデルとなってほしい」とエールを送りました。



★「FABULOUS WOMAN OF THE YEAR」グランプリの発表！

本アワード初のグランプリ受賞者は、ファイナリストたちが並ぶステージ上で、道端アンジェリカさんによって発表されました。グランプリには、モデルをしながら女性起業家として活躍する高江洲真美さんが選ばれ、道端さんからトロフィーと副賞の賞金が送られました。

決め手になったポイントについて、道端さんから「25歳で起業するなどエネルギーなどところどころにさらなる活躍の期待をこめて」と伝えられ、それについて高江洲さんは涙を浮かべながら周囲の人への感謝を語り、「夢を叶える力を一人でも多くの女性に伝えたい」と歓喜の表情を浮かべました。

最後に道端さんから「美しさを届けるよりも、愛を届けてほしい。自分をたくさん愛して、沢山の人を愛せるような人になってもらいたい」とエールを送り、アワードを締めくくりました。



グランプリ：高江洲真美さん

■コメント

たくさんの方に応援していただいて、2ヶ月間毎日、不安に押しつぶされそうになる中がんばれたのは、関係者の方々のおかげでした。本当に感謝しています。

去年離婚経験もあり、病気もしたりして、すごく辛い時期を過ごしてきましたが、努力をしていれば夢は叶うということ、そして夢を叶える力を一人でも多くの女性に伝えたいと思います。

■プロフィール

1993年2月3日 25歳
会社経営者 兼 モデル

ミスユニバースなど、多数のミスコンテストの出場経歴もあり、モデルとして活躍をしながら、自らの夢に向かって25歳にして起業。

女性が1番輝く日に携わりたいという想いからブライダル事業、たくさんの方の笑顔を残したいという想いからフォト事業、大好きな父が獣医をしていることからペット事業、そしてモデル事業を行っています。

現在はアプリ開発、ウェブの制作、企画、運営も行っており、常に新たなステージへチャレンジしています。

【FABULOUS WOMAN OF THE YEARについて】

働きながらもモデルを続けるなどさまざまなシーンで活躍する女性たちを応援するべく、1年で一番輝いた女性を選出するアワード。本年度より開催しています。

アワードのグランプリは、書類選考を通過したセミファイナリストたちを応援するアプリ「BE FABULOUS(※)」内で獲得した応援数と、各界著名・有識者により構成される審査員の厳選なる審査によって決定されます。



※ FABULOUS WOMAN：さまざまな角度で輝きを放ついくつもの才能とスタイルを併せ持つ“FABULOUS（すばらしい）”な女性のこと。

※ BE FABULOUS：アワードと連動させた、活躍する女性を応援するためのアプリ。

【FABIAについて】

英語のFabulous（ファビュラス：すてきな、すばらしい）から生まれた造語で、トレンドを意識しつつも、自分らしいスタイリングでファッションを楽しむ30代～40代の女性へ向けたファッションブランド。“働く女性の毎日をもっと楽に、今よりも心地よく過ごしてもらいたい”そんな想いから、「快適さとおしゃれ感を両立させたお仕事服」を日々お届けしています。3月に5周年を迎えた2018年は、モデルの蛸原友里さんを起用したTVCMを放送するなど、積極的な展開を行っています。

(『FABIA』公式HP：<https://www.fabia.jp/>)

FABIA